

建廃協NEWS新春号

～建廃協設立40回目の新年を迎えて～



あけましておめでとうございます。
清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
本年が皆様方にとりまして幸多き年となりますよう祈念しております。

建設廃棄物協同組合は1976年に当時の厚生省の認可を受けて以来、今年40年目を迎えます。この間、「京浜建設廃材処理業協同組合」、「関東建設廃材処理業協同組合」、「関東建設廃棄物協同組合」と名称を変更し、1999年には当時の建設省の認可も受け、2010年からは「建設廃棄物協同組合（環境省・国交省共管）」となりました。

この間一貫して建設廃棄物の適正処理、リサイクルの推進を追求してまいりました。排出事業者の方々、行政、処理業界の方々と連携し、協力しながら活動してまいりました。

今、課題が山積しています。

その課題一つ一つに向かい合いながら、今年も取り組んでいきます。

私たちのしごとを誇れるものにしていくために。

多くの人たち、若者たちが夢と希望を持てるものにしていくために。

皆が集い、力を寄せて、大きな組合を作っていくために。

そして、何より建設廃棄物の適正処理が推進され、リサイクルが促進されるために。

本年が、この節目の年にふさわしい年となりますよう、長年の課題、そして新たな問題にも組合一丸となってチャレンジしていく所存です。

本年も一層のご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。

2015年 正月

建設廃棄物協同組合

理事長 島田 啓三

